

# 取扱うネジは15万種類以上！ パラリンピックの競技用車椅子など 多彩な場面で活躍する、ネジのプロ

ネジの永井



昭和44年設立のネジの永井(世田谷区上馬、永井耕太郎社長、03・3424・0626)は、環七通り沿いに店を構え、ネジ販売の他に各種工具や日曜大工品を取扱っている。

建築現場などの業務用に加え、バイクや自転車など個人が使用するネジも取扱っており、法人のみならず個人客も増えている。取扱うネジは15万種類を超える。ネジ1本といっても、ステンレスやチタン、アルミなど素材は多様で、サイズもミリからインチまで各種異なり、さらにアタマの形状もさまざまであることから、用途によって最適なネジは変わってくる。実際、来店されるお客様のニーズはそれぞれ違い、求めているネジも千差万別。それに対して、15万種類の中から最適なネジをご提案することが可能であり、対応しきれない場合も、サイズや用途などを細かくお伺いして、フルオー



天井までびっしりとネジ製品が並ぶ店内

ダーでオンリーワンのネジを製作している。このような同社の対応がテレビや雑誌で紹介され、最近では、関東近郊のみならず、全国各地から注文が入ってきている。さらに、取扱っているネジの一つがパラリンピックの競技用車椅子に採用されるなど、さまざまな場面で使用されている。

現在の取扱商品だけではお客様のニーズにまだ完全には対応できていないため、今後は積極的に自社オリジナルのネジの開発を行い、お客様の求める最適なネジをご提供できるよう取組んでいく。1本からでも販売しており、ネジのことでお悩みならどんなことでもお尋ねください。